「土地改良事業計画指針(農村環境整備)」の一部改正に伴う

「日本農業集落排水協会一膜分離活性汚泥方式、高度リン除去膜分離活性汚泥方式設計指針」の新旧対照表

初出項	新				Ш				関連項目	
	表-4-2 計画汚濁負荷量				表-4-2 計画汚濁負荷量				(P78)表-8.1-1	汚泥濃縮貯留槽に係る有効容量の算定式
P5	項 目 設計諸元 (g/人・日)		項目	設計諸元 (g/人・目)	備 考 屎尿排水 (g/人·日)	(内 訳) 生活雑排水 (g/人・日)		汚泥濃縮機本体に係る汚泥濃縮処理時間		
	BOD (生物化学的酸素要求量) 54		BOD (生物化学的酸素要求量)	<u>60</u>	18	42	の算定式			
	COD (化学的酸素要求量) 27		COD (化学的酸素要求量)	<u>30</u>	10	20		汚泥受槽に係る有効容量の算定式		
	SS (浮遊物質量) <u>54</u>			SS (浮遊物質量)	<u>60</u>	20	40	(P93)表-8.3-1	汚泥貯留槽に係る有効容量の算定式	
	T-N (窒素含有量) 11.7		T-N (窒素含有量)	<u>13</u>	9	4	(P102~104)	硝化槽における酸素要求量の算定式		
	T-P (リン含有量)		<u>1.35</u>		T-P (リン含有量)	<u>1.5</u>	0.9	0.6		
P5	表-4-3 計画流入水質				表-4-3 計画流入水質					
	項目 設計諸元 (mg/L)		備考(算式)		項目	設計諸元 (mg/L)	備考(算式)			
	BOD (生物化学的酸素要求量) 200		54g/人·日÷ <u>270</u> L/人·日×1,000		BOD (生物化学的酸素要求量)	200	60g/人・目 ÷ <u>300</u> L/人・目×1,000			
	COD (化学的酸素要求量) 100		27g/人・目 ÷ <u>270</u> L/人・目×1,000		COD (化学的酸素要求量)	100	30g/人·目÷ <u>300</u> L/人·目×1,000			
	SS (浮遊物質量)	200	54g/人・目 ÷ <u>270</u> L/人・目 ×1,000		SS (浮遊物質量)	200	60g/人・目 ÷ <u>300</u> L/人・日×1,000			
	T-N (窒素含有量)	43 11	7g/人・目 ÷ <u>270</u> L//	、· ∃ × 1,000	T-N (窒素含有量)	43	13g/人·目÷ 300	□ L/人・目×1,000		
	T-P (リン含有量)	5 1.5	35g/人・目 ÷ <u>270</u> L//	. · ∃ ×1,000	T-P (リン含有量)	5	1.5g/人・目 ÷ <u>30(</u>	<u>Q</u> L/人・目×1,000		
	表・8.1・1 汚泥濃縮貯留槽に係る有効容量の算定式				表・8.1・1 汚泥濃縮貯留槽に係る有効容量の算定式					汚泥濃縮機本体に係る汚泥濃縮処理時間
									の算定式	
P78	α:設計汚泥転換率(ただし、日本農業集落排水協会				α:設計汚泥転換率(ただし、日本農業集落排水協会				(P88)表-8.2-2	汚泥受槽に係る有効容量の算定式
~79	型膜分離活性汚泥力	型膜分離活性汚泥方式を活用した汚水処理施設では、				(P93)表-8.3-1	汚泥貯留槽に係る有効容量の算定式			
	除去 BOD 量の <u>70</u> %を標準とする。)					除去 BOD 量の <u>50</u> %を標準とする。)				